

2020年度 年末手当シリーズ②7

東日本ユニオン 中央本部

これが現場社員の声だ！

コロナ禍だからこそ、満額の年末手当を出そうよ。社員のやる気、モチベーションはもらうものもらって上がるものです！

人件費を削減し、モチベーションを下げて乗り切るなんて言語道断！
今まで貯めていた内部留保を吐き出し、グループ会社を含めたすべての社員に還元する姿勢をみせろ！

労働者の生活を守るため、そして経済をまわすためにも、年末手当満額を勝ちとりましょう！

「大幅な減収」と「コロナ」と言えば、社員は何でも納得すると思うな！
コロナ禍でも私たちJR労働者は通常通りの業務に努め「安全・安定輸送」を担ってきた。会社はきちんと要求満額を支払うべき！
この間もモチベーションを下げることしか言わない、やらない会社です。たまには社員のモチベーションを上げることをしろ！
私たちは労働組合として、会社の論理や世間の状況に惑わされることなく、しっかり主張するべきです！要求満額を実現するぞ！

年間6ヶ月分を月々の生活費などに充てています！コロナ禍の中で、みんな頑張っています！会社は社員のガンバリにしっかりと答えてもらいたい！

3.0ヶ月要求します！

エルダーになり、だいぶ生活の質を落とした。もう少し良い生活がしたい！
ボーナス満額獲得頑張ろう！

年末手当に対する組合員の期待は大きいです！
職場から交渉を支える取り組みを頑張ります！

今年の夏季手当は、2.4ヶ月分と大きく下げられました。見えないウイルスへの恐怖や不安を感じながらも「安全・安定輸送」を担ってきた私たちに対しての報いが、たった0.1ヶ月分とは！怒りと悔しさでいっぱいです！
年末手当で同じ悔しい想いはしたくありません！共に頑張りましょう！